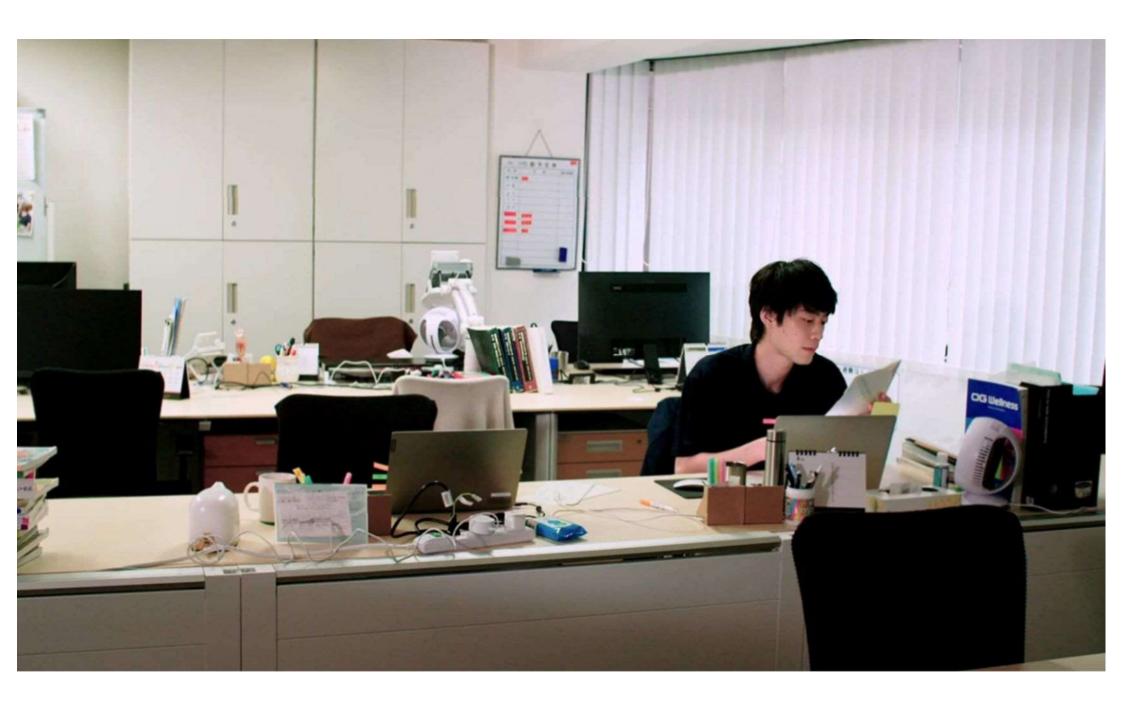
これからの時代に必須!!働き方を変える最も容易なツール

電子署名アプリ







インフォセントは 介護事業の現場で生まれた 介護計画書への電子同意アプリ

▶詳しくはこちら!

次の各氏に監修いただいています。

外間義之 (医療法人葵会ごきげんリハビリニック 理事) ⇒ YouTubeで 外間義之さん をご紹介

知花朋弥 (WAN STYLE 代表者) ⇒ YouTubeで 知花朋弥さん をご紹介

比嘉憲彦 (セルフデイサービス 代表社員) ⇒ YouTubeで 比嘉憲彦さん をご紹介

山田一久(社会福祉法人スマイリング・バーク 理事長)



今の時代のナースコールはWiFi ココヘルパは 変化するハイテクでローコスト



導入事業所:

- ・特別養護老人ホーム 導入済み
- ・グループホーム 導入済み
- ・小規模多機能居宅介護 導入済み

着信から記録まで。

アプリケーションが スタッフの作業を効率良く伝えます!

GCOMM

ココヘルパVcam

着信





状況を素早く判断!





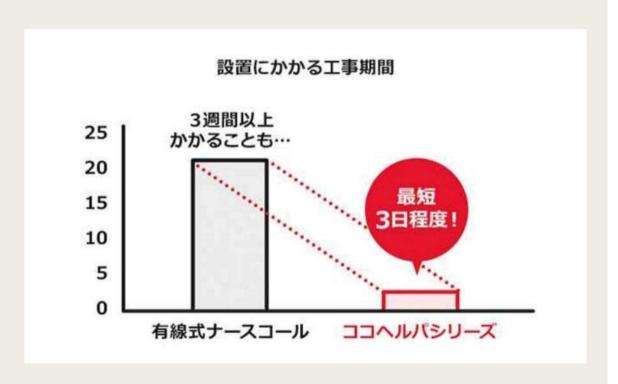
介護施設専用に開発 無線ナースコールシステム「ココヘルパ」

導入コスト

介護施設専用に開発 無線ナースコールシステム「ココヘルパ」

導入コスト メリット① 短工期・低コストが魅力 入れ替え時の配線工事は不要

有線式の場合、アナログ配線とデジタル配線があり、最新の有線式ナースコールに入れ替える場合にはできる必要があります。その際には、大規模な配線入れ替え工事が必要になります。無線式なら常に時代に合った最が必要にながら数日で入れ替え可能です。

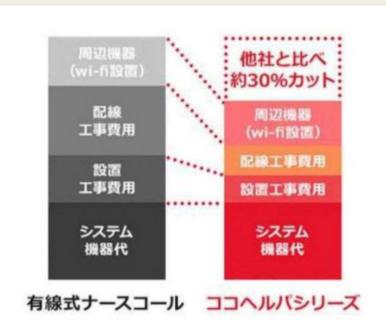


介護施設専用に開発 無線ナースコールシステム「ココヘルパ」

導入コスト メリット②

低価格化を追求。 配線工事費などの見直しでコスト抑制

無線だから、各居室への配線引き込み 工事は不要となり、低価格での導入が 可能になります。ボタンごとに配線が 必要となる有線式に比べ、施設全体の 工事費・設備費用を軽減できるだけで なく、配線に関する打ち合わせの時間 も削減できます。



人間が判断する時代は終わった。 これからの見守りセンサーはAI搭載が必須 職員はAIからのアドバイスを受け決断する!

見守りロボットまもる~の



夜勤をしていて、こんな場合になること ありませんか?



過度な訪室で利用者が起きる



離床センサーでダッシュ



転倒が見えない不安



介助の対応中に 別のナースコールがなった時

何回も目視で訪室しなくても、なにか起きそうな時にだけ教えてくれる コンシェルジュのようなロボットはないものか、、、

専属のAI見守りコンシェルジュ「まもる~の」



すべての居室に専属のAI見守りコンシェルジュ「まもる~の」で解決!

まもる~のは、利用者様の睡眠・離床、部屋の環境を的確にとらえ、スタッフが部屋に訪れなくても、 ご利用者の異変を察知して、まもる~のが状況を**リアルタイムに必要な情報だけ教えてくれます。** また、通知内容はご利用者の自立度に合わせたカスタマイズが可能です。



まもる~のSHIP特徴

※あらかじめ、ぐるかむアプリのインストールが必要です



スタッフ間の連絡に便利なインカム機能がご利用いただけます(※ぐるかむ連携) スマートフォンインカムアプリ「ぐるかむ」と連携して動作します





まもる~のSHIPアプリ

通知の内容をインカム が読み上げ、音声でお 知らせします

スタッフアカウントの 数だけメンバーとして 会話に参加できます

あらかじめ必要なトー クグループを用意して お届けします



ぐるかむ

ぐるかむ https://g-incom.jp/







市販のBTイヤホンが使用可能 (注:イヤホンでマイク ON/OFF切替はできません)

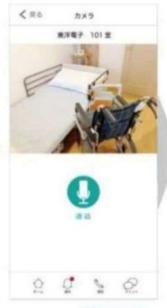
まもる~のアプリ

ZIPCARE

具体的な使用例





















離床

カメラ確認、対応

対応後

レポート確認

まもる~の活用メリット

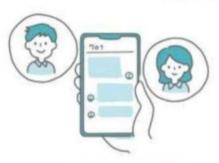
ZIPCARE



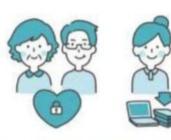
夜間巡回の頻度低下



どこにいても見守り可能



スタッフ間の コミュニケーション



新しい付加価値の創造



ご家族への情報共有



熱中症対策



おむつ交換のタイミング調整



ご利用者の睡眠の質UP



データに基づいた情報共有

心身面を考慮した働き方となるように 職員のストレス等データを収集・見える化 働き方に活かしていく

スマート・ウォッチ fitbit(フィットビット)
Charge 5



導入事業所:特別養護老人ホームほほえみの園

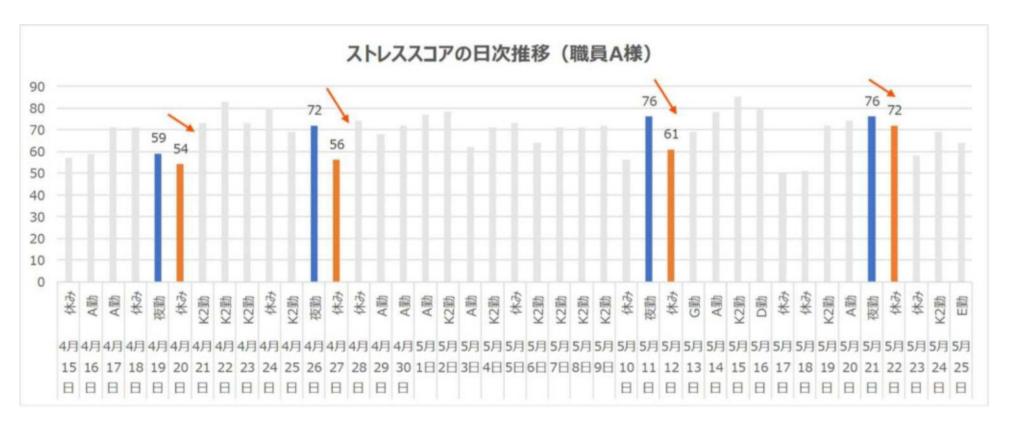
職員のストレスレベルの改善を目指す為のツール





Fitbitストレススコアデータ事前集計結果 (参考) 夜勤の翌日のストレススコア(一例)

- ・サンプルが少ないため、参考値ではあるが、夜勤の翌日(休日)にストレススコアが大きく(ストレススコアが高く)なっていた。
- . Fitibitのストレススコア測定においては、当日18時頃の状況が反映されることを加味すると、夜勤勤務日の翌日夕方時点でストレスの影響が現れており、当該職員においては、夜勤明けの休日にストレスを感じている(ストレススコアが低くなる)状態といえる。



これは凄い!

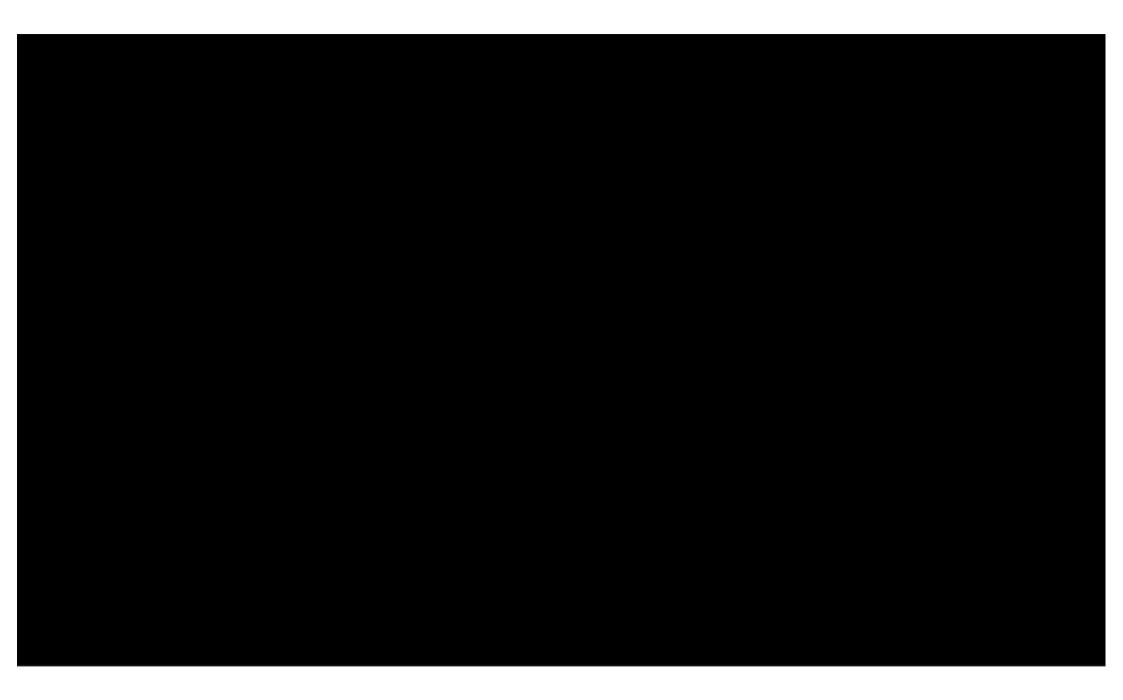
365日・24時間 稼働する!! そして**コミュニケーション**も!!!

配膳ロボット











誰にも頼らず行きたい場所へ

AI搭載自動運転車いす





寝たきりの方の気持ちが分かる!

ケア・コミュニケータ



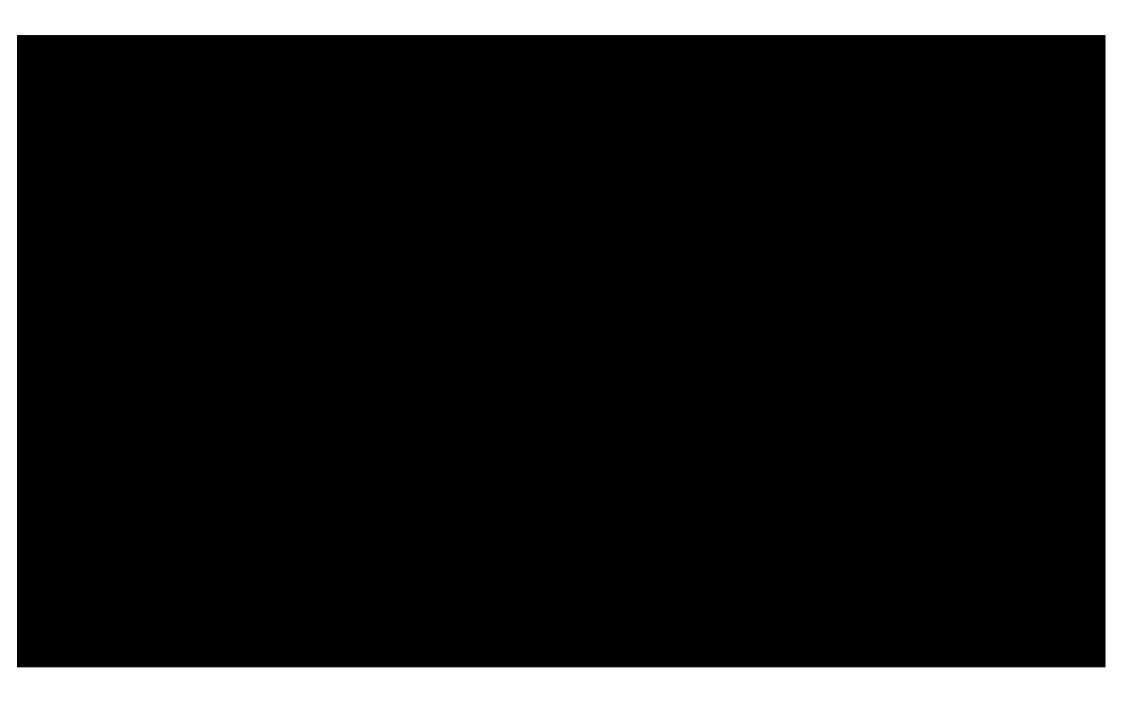
感性アナライザ(ケアコミュニケータ)とのコラボ



DROWSINESS

開発者:満倉靖枝 教授(博士)





今後

まだまだ課題は多いにせよ、<u>自動運転車いす</u> は既に実現しました。

今後は、この<u>自動運転車いすに感性アナライザ(ケアコミュニケータ)の機能を融合させる</u>べく久留米工業大学、慶應義塾大学と研究を進めております。

そう<u>遠くない未来に「思い」による自動運転</u> <u>が可能</u>となります。

最終目標は自動車と同じ 車いすシェアリング!

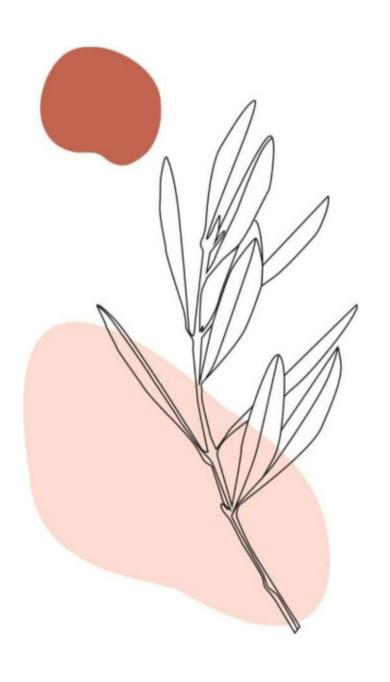


本日の流れ

- 1.スマイリング・パークとは
- 2.私たちが影響を受けた企業
- 3.法人で進めているDX化について
- 4.何をBASEにしているのか? (7分)
- 5.尊厳について

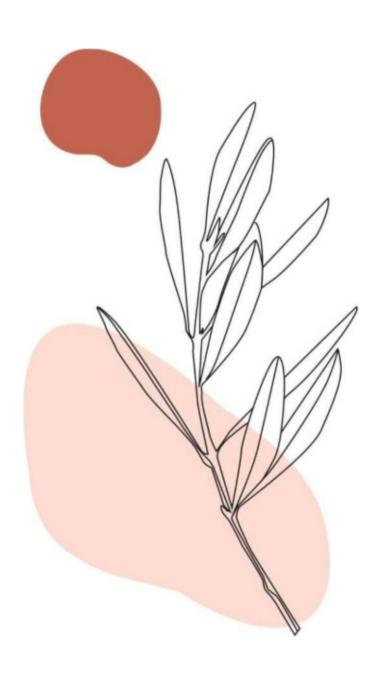


スマイリング・パークは 何をBASEにしているのか

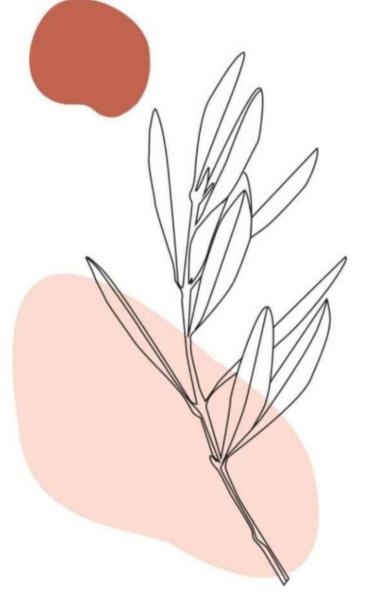


それは関わる人たちの「幸せ」です。

しかし 幸せって、誰の価値観で決まる?



それは「自分自身」です。



幸せに近づく為の応援団

幸せの定義は誰もが己自身で決めています。他人が決める事ではありません。私は、少なからず利用者や職員の皆さんが幸せに近づく為の方法を教えてもらい、精一杯のサポートをさせて頂いています。つまり応援団でありたいと強く思っているのです。

ただ・・・

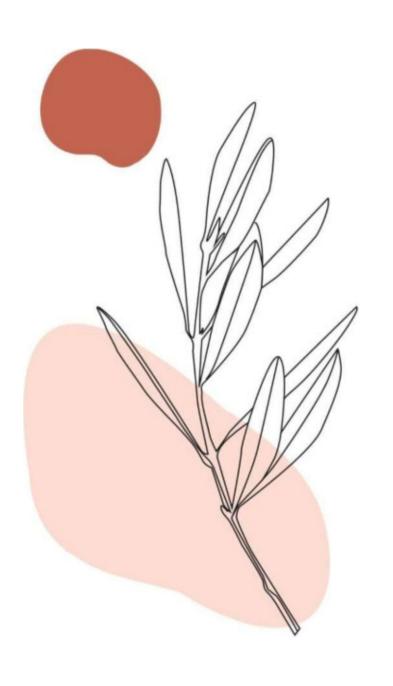


自分自身が決めれば 「幸せ」となるのか?



本日の流れ

- 1.スマイリング・パークとは
- 2.私たちが影響を受けた企業
- 3.法人で進めているDX化について
- 4.何をBASEにしているのか?
- 5.尊厳について(10分)



「尊厳」について



今から約7年前、元厚生労働省のキャリアであり、元認知症介護研究・研修東京センターの副センター長、そして今は宮崎県立看護大学の教授で、ケアプランの原型を創られた佐藤

<u>信人</u>先生が、人として一番大切にしなければならない

尊厳 について次のような事を私に教えてくれました

「尊厳」とは・・

人と人との間に生じる
「人の価値」である。

「人の価値」とは、他者が「認める」事を指す

人は誰もが・・・

「幸せを追い求め続ける力・魂」

を持っている。





多念意思愛の人」

and my

人は誰もが・・・

「幸せを追い求め続ける力・魂」

季度を持っている。

